

霞ヶ浦導水事業で地盤沈下



江尻県議は、霞ヶ浦導水事業の高浜機場（石岡市）の掘削工事の影響で、周囲の農地が大規模に地盤沈下した現場を視察。地元住民とともに、国土交通省導水工事事務所から説明を受けました。

農家「来年の田植え心配」

江尻県議の質問に、国は「今年2月に沈下を確認した。地質調査は行つたが、これほどの地盤沈下は想定外」と答え、「工事現場内に入つてくる地下水を農地に戻す対策をしていきたい」と説明。住民らは、「想定外は通らない。一面田んぼの土地で、誰が考えても地盤の緩い場所だ」、「今年は田植えできない田んぼもあつた。来年も心配」と訴えました。



国土交通省
関東地方整備局

ます。

る。莫大な事業費は県民の水道料金にはね返つてくる」と主張。国と県に対しても導水事業の中止、撤退を繰り返し求めてい



江尻県議は「多額の税金を投入して導水トンネルを完成させても、霞ヶ浦の浄化や那珂川・利根川の渴水対策にはつながらないと専門家や関係者も指摘しています。

共産党は一貫して中止を主張

国は7月、資材高騰などを理由に事業費を230億円増やし、2,625億円にすると発表。知事は県議会に説明する前に増額を容認し、県の負担は1,131億円にふくれ上がります。

事業費230億円増額 無駄な開発のツケ

知事が

江尻県議の質問にイララ

「国会でやれ!」と野次



大井川知事が答弁席で、江尻県議に野次を飛ばす一幕がありました。自衛隊百里基地へのミサイル配備計画に反対するよう知事に質問した際のことです。



↑議会録画中継
はこちらから

政府は、軍事費増大・軍備拡張のなかで、敵基地攻撃能力をもつ初の国産長射程ミサイル（トマホーク型）を百里基地のF-2戦闘機に搭載する計画を発表。江尻県議が「専守防衛、憲法の枠内という理屈が成り立つか？」と問うと、知事は「住民の不安は承知しているが、防衛や安全保障は国の専管事項」と答弁。江尻県議が「不安を承知しているなら反対を」と重ねて追及すると、知事は「国会でやれ!」と傍聴席にも聞こえる声で野次。

江尻県議は、「戦前、地方自治体が国策に従い、住民を戦争に駆り立てた反省から、憲法に『地方自治の本旨』が明記された。基地と共に用の茨城空港が軍事利用されないよう国に要請を」とただしました。

体育館エアコン100%へ県補助を

県議会防災環境産業委員会で江尻県議は、災害時の避難所にもなる学校体育館に100%エアコンを設置できるよう、市町村に補助を行うことを求めて質問しました。

大井川知事は、猛暑の7月に起きたカムチャツカ半島での大地震後、記者会見で「体育館の空調設置を加速するよう県として最大限働きかけをしなければならない」と述べています。

設置率わずか23.9%



江尻県議の質問に、県防災・危機管理課長は、「小中学校体育館の設置率は23.9%で、1カ所あたり5~6千万円以上かかる」、「スポットクーラー（写真、移動式エアコン）を設置している体育館があるが、効果は限定的」と説明。しかし、県補助については「現時点で考えていない」としました。

江尻県議は、国の補助制度が不十分であることを指摘し、「県が指定避難所として位置づけるならば、県補助を実施して市町村を支援してほしい」と重ねて要望しました。

賛否が分かれた主な議案・請願に対する採決態度
(○ 賛成 × 反対)
すべての議案等の採決結果はこちらから⇒



	可否	日本共産党 1人	自民党 43人	公明党 4人	国民民主党 4人	無所属・ 政策の会 4人 ※1	日本維新の会 1人	市民ネットワーク 1人	無所属 4人
一般会計補正予算 約123億円 (江尻県議は入院ベッド削減を条件とする医療機関への補助金に反対)	可決	×	○	○	○	○	○	○	△※2
県植物園リニューアル工事の請負契約を3億9千万円増額 (汚水処理・電気・防火水槽の設備を当初想定できなかったとの理由で追加)	可決	×	○	○	○	○	○	○	○
所得税法第56条廃止を求める請願(茨城県商工団体連合会婦人部提出)	否決	○	×	×	×	×	×	○	×
地域医療を守るために医療機関への財政支援を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○

※1 立憲民主党の玉造県議が、無所属の会（中山県議、櫻井県議、ヘイズ・ジョン県議）と同一会派を組み、「茨城無所属・政策の会」を結成。

※2 無所属の秋山県議（古河市）が、補正予算のうち、2病院（日立総合病院、茨城西南医療センター病院）にのみ赤字を補てんする支援金に反対。